



株式会社アニマックスブロードキャスト・ジャパン
株式会社ニッポン放送

**「アニマックス」と「ニッポン放送」が、
「アニメの魅力を『聴く』『見る』『拡散する』」コラボ企画を
TwitterのPeriscopeで実現！！
#mc1242_animax**

株式会社アニマックスブロードキャスト・ジャパン（本社：東京都港区、代表取締役社長：滝山正夫）、株式会社ニッポン放送（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岩崎正幸）が、2016年10月13日（木）より「ミュ〜コミ+プラス」のライブ配信をスマートフォンからライブ放送とその共有が簡単にできる新しいアプリケーション「Periscope」で開始します。

アニメ専門チャンネル「アニマックス」とラジオ局「ニッポン放送」のコラボレーション企画に、Twitter社が協力し、実現します。

「ミュ〜コミ+プラス」（毎週月〜木曜日24時〜24時58分）とは、ニッポン放送の吉田尚記アナウンサーがパーソナリティを務め、リスナーとの間にTwitterを介した双方向のコミュニケーションが成立しているラジオの生放送番組です。

アニマックスは10月より木曜日の番組サポーターとなり、アニマックスで放送するアニメ等のコンテンツをテーマとして取り上げ、番組でその見どころに迫ります。さらに、月に1度の企画として、1時間の番組を特別編成し、声優や制作陣などテーマに関連したゲストを招き、番組企画や吉田アナウンサーとのトークを通じ、作品の魅力を深く掘り下げるとともに、「ミュ〜コミ+プラス」のスタジオの生の様子をTwitter社が運営するライブ動画配信アプリ「Periscope」でライブ配信します。

また、24時の「ミュ〜コミ+プラス」生放送の前に、吉田アナウンサーとゲストが約30分の楽屋トーク形式で、放送では聴くことができないアニメの裏側に踏み込むトークを展開、その模様をPeriscopeで配信し、「ミュ〜コミ+プラス」へ誘導します。動画は後日アーカイブとして、アニマックスのWEBサイトでご覧いただけます。

「Periscope」の配信動画はTwitterのタイムライン上で再生できるため、アプリを切り替えずにツイートをすることができます。

「ラジオを『聴く』、アニメの裏側を『見る』、ツイートで『拡散する』」という3つの要素を3社が協力することで実現し、「リスナー（ビューアー）との双方向のコミュニケーション」をさらに活発化させ、コンテンツの魅力を広く伝播していきます。

初回放送では、10月のおすすめ作品であるアニマックスオリジナルアニメ「ルガーコード1951」をコンテンツのテーマとして取り上げます。

さらにコラボ企画パブリックビューイングイベント第1弾として、10月18日（火）に「ルガーコード1951」の先行試写イベントを実施し、リスナー100名をご招待します。イベントでは、試写会のほか、吉田アナとキャストが出演するトークショーを実施し、「Periscope」でライブ配信します。

月1企画 初回放送
10月13日 (木)

【テーマ】「ルガーコード1951」
【出演】パーソナリティ：吉田尚記（ニッポン放送アナウンサー）
ゲスト：田所あずさ、渡辺けあき

23:00頃～ 生配信特番（約30分予定）

テーマに関連したゲストを招き、作品にまつわる制作秘話などを吉田アナとの対談形式で進行。Periscopeで配信。

24:00～24:58 「ミュ〜コミ+プラス」生放送

テーマに関連したゲストを招き、番組企画や吉田アナとのトークを通して、テーマ作品を掘り下げていく。

コラボ企画パブリックビューイングイベント第1弾
10月18日 (火) 夜7時

【出演予定】吉田尚記（ニッポン放送アナウンサー）
渡辺けあき、川崎龍（音楽）

「ルガーコード1951」先行試写イベント

「ミュ〜コミ+プラス」リスナー100名を招待し、先行試写のほか、出演者によるトークショーを実施
※トークショーパートをPeriscopeで配信。

「ルガーコード1951」アニマックスで放送
10月22日 (土) 夜8時



©アニマックス

「ミュ〜コミ+プラス」番組概要



番組タイトル

ミュ〜コミ+プラス

放送日時

毎週月～木曜日 24時～24時58分
ネット局：STVラジオ（2016年4月より）

パーソナリティ

吉田尚記（ニッポン放送アナウンサー）
入社以来、「オールナイトニッポン」からスポーツ、報道、情報番組などのレポーターまで幅広く担当。
オタク系カルチャー、デジタル分野に特に詳しく、週2回は秋葉原に足を運び、アニメ情報誌では連載を持つ。

※アニマックスは、10月より木曜のサポーターとなり、月1回のペースで特別番組を放送予定。

Periscopeとは



2015年3月にリリースされた、Twitterが提供する動画配信サービス。その後わずか1年で配信数1億を突破。
その年にApple社が選ぶApp of the yearにも選ばれた。

Twitterとライブ配信の親和性の高さを取り入れたサービスで、スマホひとつでスムーズに配信ができ、世界中の動画を手軽に視聴できる。

また、Periscopeの配信動画はTwitterのタイムライン上で再生できるため、Periscopeのアプリをダウンロードしなくても中継を楽しむことが可能である。